

# 幸手市立さくら小学校 学力保障グランドデザイン

## 学校教育目標

- かしこい子
- 心豊かな子
- たくましい子

## 学校研修課題

「生き生きと学び、主体的に取り組む児童の育成」  
～意欲を育む対話的な学びを通して～

## 本年度の重点

- 1 国語科を基盤とした基礎学力の向上
- 2 読解力・語彙力の向上
- 3 「話す・書く」を中心とする対話を意識した授業
- 4 タブレット端末を活用した表現活動の充実

## 目標達成の指針

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1 全国学力・学習状況調査      | 平均正答率         |
| 2 埼玉県学力・学習状況調査     | 平均正答率         |
| 伸びの見られた児童の割合       | 学力が伸びた児童割合    |
| 3 幸手市統一学力調査        | 平均正答率         |
| 4 自主学习             | 学年目標時間の達成児童割合 |
| 5 学力向上週間＋スキルアップタイム | 年間実施          |

ふるさと幸手を愛し、志に生きる児童を育みます。

## 学校の共通行動



### ❖ 落ち着いた学習環境の整備

言語環境、教室環境、規範意識等、学習に相応しい学校となるよう、児童に愛校心と自己有用感が育まれるよう道徳教育の推進、充実を図る。

### ❖ 児童の実態に即した対応と共通理解

保護者との連携の強化する。(個人面談、学校公開)

全教職員が関り、教育相談の充実を図る。

(校内支援システムの活用)

情報を共有し、学校全体で共通行動する。(いきいき委員会)

学習面でも全職員で分析し、学年ごとの具体的な取組を作成する。

### ❖ 反復学習による習熟

学力向上週間、スキルアップタイム等を生かすとともに、毎授業の習熟等、反復学習を自主的に行うことができるよう児童を指導、支援する。

## 授業外での取組



### ❖ 業前時間を活用した基礎基本の定着

曜日ごとに以下の取組を通年で行う。

- ・スキルアップタイム(基礎学力・ICT活用能力)
- ・読書タイム(読解力)
- ・さわやかタイム(体力)

### ❖ 個々の意欲を引き出す取り組みの推進

週末読書や読書祭などの取組では、読書量を増やし読解力の向上や豊かな心の成長を目指す。また、キャリアパスポートを活用し、行事ごとの振り返りや自分の考えを記入させていくことで、表現力を向上させると共に自己有用感を高めていく。ほめる教育の実践。

### ❖ 長期休業中の取組

長期休業中の学習課題に、「コバトン問題集」や「復習シート」、「幸手市パワーアップシート」を活用し、学年に応じた課題を重点的に指導し定着を図る。(宿題、タブレットにて確認)

## 確かな授業実践



### ❖ 幸手スタンダード授業5の実施・評価

日頃の授業から、幸手スタンダードを意識し、課題と振り返りのある授業を実践する。また、教員自身も指導と評価の一体化を図り、指導方法の工夫と改善を推進する。

### ❖ 国語科を中心とした学力向上の取組の推進

国語科の教科指導について、研修研究を深め、教員一人一人の指導力の向上を図り、児童の語彙力、読解力、表現力を高める。

### ❖ ICT機器を活用した授業の実践

一人一台端末の活用による協働的な学びと個別最適な学びの機会を一層充実させ、児童一人一人のICT活用能力を育成すると共にPBL型の授業の充実を図る。

### ❖ 少人数指導による算数授業の充実

各学年で少人数形態での授業を実施し、個に応じた指導を充実させる。課題を明確にし、習熟の時間を確保することで、基礎基本の徹底と定着を図る。

## 家庭・学校間連携



### ❖ 家庭との協働による家庭学習の習慣化

さくらっ子ノートでの自主学习の方法を更に工夫し、家庭学習の質を向上させる。また、さくらっ子ノートコンテストの実施(年3回)により、主体的な学習への意欲付けを図る。クラスノートを活用することで、互いの学習方法についても学べるようにする。

### ❖ 一人一台端末の利活用

タブレット端末を活用させるため家庭への啓発をするとともに、「デジタル教科書」や「スタディアプリケーション」等、新たなデジタルデバイスを使った学び方を指導することで、指導の個別化と学習の個性化を進める。

### ❖ 幸手中学区連携

夏季休業中に幸手中学校区での合同研修会や小・小、小・中が連携した授業を行うことで、校区全体で学力向上の課題について情報共有や意見交換を図り、義務教育課程全体を通じた課題解決の方策を練る。